

計算書類に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物・車両運搬具・什器備品・ソフトウェア…定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準について

退職給与引当金…退職給与の期末要支給額の限度相当額を計上している。

(3) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金・未収金・前払金・未払金・前受金・預り金・短期借入金を含めている。

2 基本財産の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	5,100,000,000	0	0	5,100,000,000

3 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	80,629,745	66,889,858
未収金	576,517,061	469,847,187
前払金	1,570,772	1,270,233
合計	658,717,578	538,007,278
未払金	323,061,719	179,040,940
前受金	1,145,900	461,450
預り金	2,219,156	2,337,774
短期借入金	245,000,000	187,000,000
合計	571,426,775	368,840,164
次期繰越収支差額	87,290,803	169,167,114